

あすなろ

＝発行＝
宮古島市立
平良中学校

進路担当:下地美穂

メッセージ

毎日コツコツ努力していると、人間はある日突然、成長する。

一般入試まであと三ヶ月

本気になれば結果が変わる

三年生を対象に「三者面談」が実施されました。三者面談では、第二回模擬テストの結果をもとに、志望校と実力の差を確認できたと思います。「行きたい高校に行くのか」「行ける高校に行くのか」その結果は、皆さんのこれからの行動次第です。これまでの平良中の卒業生の中には、三者面談後から本気で受検勉強に取り組み、第二回模擬テストから第四回模擬テストまでの三ヶ月間で合計点数が80点以上アップし志望校に合格した先輩もいます。なので、これから本気になれば、いくらでも逆転可能です。この先輩の本気の行動は、朝は早登校をして教室でクラスメイトが来る前に一人で勉強、休み時間は友達と問題を話し合ったり、放課後はわからないところを先生に聞いて解決、家で毎日やるべきことを決めて三時間以上勉強するという本気の行動です。「やってやるぞ」という強い気持ちと行動で、点数はアップします。模擬テストの結果から「ここなら点数取れそう」「この分野を頑張ってみようかな」な

目標を決めてやってみるといいと思います。県立高校一般入試まであと三ヶ月。時間はあつという間に過ぎます。三ヶ月後のために、今日から本気になってみては？



県立高校の通信制課程

皆さんは、県立高校の通信制課程があるのを知っていますか。沖縄県では、「泊高校」と「宜野湾高校」です。今回は、宮古島に協力校がある「泊高校(通信制課程)」について紹介します。泊高校の通信制には本校と協力校のどちらから、学習する環境を選ぶことができます。

い、働きながら学びたい、自分自身の時間を多く持ちたい人にオススメです。ただし、計画的に学習に取り組みたいと単位を取得できないので注意が必要です。高校に入学後に諸事情で泊高校通信制課程に編入したい場合、通っている高校の単位を維持したまま残りの単位を取得するためには、編入学することもできるそうです。知識の一つとして知っておくといいと思います。



悪口を言うやつクマちゃんになる

中谷彰宏著
高校受験すぐに見える40のこと」より
受検を楽しく成功させるには、親と先生を味方にする事です。味方にすることはなく、味方にするのです。親も先生も味方です。志望校に通るように願ってくれています。ところが、親と先生を敵と感じると、精神的なストレスが生まれます。「親はわかってくれない、自分が親や先生を

敵だと思い込んでしまうのです。 ※親や先生の悪口を言っている人に、「だよね」などと調子を合わせているとどんどん悪い方向に向かっていくというのでしようね。親や先生を味方につけて、残り三ヶ月を本気で頑張ってみては？

